

2012年度 夏季難病研修会のご案内

謹啓 盛夏の候、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、この度2012年度 夏季難病研修会を下記の通り開催する運びとなりました。ご多忙の折恐縮ですが、万障お繰り合わせの上、何卒ご出席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

(ご参加頂きますのに、予約や連絡は不要です。直接会場にお越しください。)

謹白

記

日 時 : 平成24年8月4日(土) 13時30分~16時40分

会 場 : 米子コンベンションセンター 国際会議室

鳥取県米子市末広町294 TEL 0859-35-8111

13:30 開会の辞

鳥取県難病相談・支援センター, 鳥取県難病医療連絡協議会長 中島 健二

難病と災害シンポジウム

—東日本大震災から学んだこと—

座長 鳥取大学医学部脳神経内科 准教授 古和 久典先生

講演 (15分)

「鳥取県の現況」

鳥取大学難病相談室 北山 通朗先生

特別講演 I (45分)

『救援や広域搬送などを含めた観点から』

北里大学医学部 神経内科学 講師 荻野 美恵子先生

座長 鳥取県立中央病院 神経内科部長 中安 弘幸先生

特別講演 II (45分)

『災害を見据えた神経難病患者の日頃の備えと拠点病院の役割』

国立病院機構宮城病院 診療部長 今井 尚志先生

特別講演 III (45分)

『岩手における震災医療のコーディネートの経験を振り返って』

岩手医科大学医学部 災害医学講座 助教 赤坂 博先生

総合ディスカッション(30分)

座長 鳥取大学医学部脳神経内科 教授 中島 健二先生

荻野 美恵子先生, 今井 尚志先生, 赤坂 博先生
藤井 秀樹先生(鳥取県健康医療局長)

16:30 閉会の辞

鳥取県難病相談・支援センター, 鳥取県難病医療連絡協議会長 中島 健二

共催: 鳥取県難病相談・支援センター

鳥取県難病医療連絡協議会

グラクソ・スミスクライン株式会社